

公 表 日

平成 25 年 8 月 6 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	松浦川水系浸水想定区域図作成（高度化）検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官代理 九州地方整備局 武雄河川事務所副所長 塚本 好孝 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約年月日	平成25年 7月31日
契約業者名	いであ（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市東区東浜1-5-12
契約金額	34,860,000円（税込み）
予定価格	34,912,500円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
業務場所	佐賀県武雄市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成25年 8月 1日
履行期間（至）	平成26年 2月28日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 松浦川水系浸水想定区域図作成（高度化）検討業務
2. 履行場所 佐賀県武雄市
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市東区東浜1-5-12
会社名：いであ株式会社 九州支店
電話：(092)-641-7878
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、河川管理者が高精度かつきめ細やかな浸水想定区域及び浸水深等の情報を提供するため、松浦川の浸水解析を実施し、浸水想定区域及び家屋倒壊危険ゾーンの設定等を行い、関連市町村が実践的な洪水ハザードマップを作成するために必要となる基礎情報を作成・整理を行うものである。

2) 業務の内容

・計画準備	1式
・資料収集整理	1式
・浸水解析に用いる計算メッシュデータの作成	1式
・浸水解析	1式
・浸水想定区域図の作成	1式
・各氾濫ブロックごとの浸水想定情報の作成	1式
・洪水時家屋倒壊ゾーンの作成	1式
・実践型浸水想定区域図の作成	1式
・データの保管	1式
・説明資料作成	1式
・報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、6者から参加表明書が提出され、6者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に評価テーマの「松浦川の地域特性を踏まえた浸水想定区域図作成（高度化）の具体的手法について」に対する技術提案に対する「着眼点、問題点、解決方法等」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）
武雄河川事務所 防災情報課長